



# 2009-2011年度ロータリー世界平和 フェローシップ申請書

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター

## プログラムの目的

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターは、健康状態の改善、教育への支援、貧困の救済というロータリー財団の使命を支えるものです。

ロータリー・センター・プログラムの目的は、次の通りです。

- 平和、親善、紛争原因、世界理解の問題に関する研究、教授、刊行物、ならびに知識を向上させる。
- 政府や企業、教育、報道、その他の分野においてリーダーとなれる資質に基づき、異なる国々や文化から選ばれたロータリー世界平和フェローに高度な国際的教育の機会を与える。
- ロータリー財団およびロータリー・クラブが、世界理解と平和を達成するために、人間社会の寛容さと協力関係をより効果的に推進できる手段を提供する。

候補者は、申請する前に上記の目的を深く考慮し、自分がどのようにプログラムの目的を支えることができるかを説明する小論文を用意し、面接に備えてください。候補者は、特に社会奉仕や人道的国際奉仕への熱意を示すとともに、平和のために尽くし、国際ロータリーと長期的な関わりを持っていきたいという意思を示す人物であることが期待されます。

ロータリー・センター・プログラムは、国際関係、平和、および紛争解決の分野でのキャリアを選択し、既にこれらの分野で3年以上の経験を積んだ個人のためのものです。例えば、ジャーナリズム、行政部、非政府機関、外交官、調停、軍隊において活動している人は、ロータリー世界平和フェローシップの有力な候補者となります。ロータリー・センター提携大学の多くは、プログラムへの入学に関して、学歴の必須要件に加え、最低限の職業経験を条件としています。

各校の入学要件やカリキュラムに関する最新情報については、申請者本人が各大学のウェブサイトで確かめる必要があります。一般的に、ロータリー財団は、大学の学位取得直後に提出されるロータリー世界平和フェローシップ・プログラムの申請を、審査の対象としません。

ロータリーは、自分のキャリアを平和と紛争解決に捧げる姿勢を持ち、世界を良い方向に真の意味で変えてゆくことのできる候補者を求めています。選出されたロータリー世界平和フェローには、下記の責任があります。

- 指定されたロータリー・センター提携大学の入学許可証を取得する。取得できなかった場合は、ロータリー世界平和フェローシップを辞退する。
- オンラインのオリエンテーション学習資料の予習をはじめ、派遣および受入地区が主催するすべてのオリエンテーション・プログラムに出席する。
- 母国および留学国において、フェローシップ期間中、期間前および帰国後に、ロータリーやその他の聴衆を前にスピーチを行う。
- 地区、ゾーン、および国際的なロータリー行事に参加し、適切とみなされる場合には、ロータリー・プロジェクトに関して助言する。
- 職業や学業関連の会議において、ロータリー財団を代表する。
- 年次ロータリー・センター・セミナーに参加する。フェローは、自分の研究の状況に関する論文を提出し、関連分野に関するグループ討論に参加するよう求められる場合がある。
- 他のロータリー世界平和フェローの相談役となる。
- 母国および留学先でのマスコミのインタビューに積極的に応じる。
- 留学前、留学期間中、および帰国後にも、母国および留学先のロータリアンと連絡を取る。
- フェローシップ期間を終了した後、ロータリー活動に参加するなど、学友として関わる機会を求める。
- 職業生活を通じてロータリー財団と関わりをもち続ける。

上記の責任を果たせるという自信がある方は、申請書の記入を続けてください。

# 説明

本申請書に記入する前に、「ロータリー世界平和フェロシップ・パンフレット」(084-JA)をお読みください。この出版物に収められている情報は国際ロータリー・ウェブサイト(www.rotary.org)でも入手できます。

この申請書にすべての必要書類を添えて、本籍または現住所がある地域、あるいは通勤、通学している地域のロータリー・クラブに提出してください。申請の締切日については、地元ロータリー・クラブに問い合わせてください。推薦クラブや派遣地区のロータリアンが任意で行う個人面談の準備もしておくべきです。1カ国から成る地区の場合は1名、複数の国を含む地区は国ごとに1名の申請書が、世界競争制に基づく選考過程で審査されるべくロータリー財団に提出されます。

## 申請書を記入する際の言語

申請者は、地区が地元の言語で申請書を提出するよう求める場合でも、世界競争制に基づく選考のために英語でロータリー世界平和フェロシップ申請書を記入しなければなりません。第5ページでアルゼンチンのサルバドル大学を志望する場合、申請書すべてをスペイン語でも記入して提出しなければなりません。日本の国際基督教大学に留学するための申請書は英語で提出する必要があります。選考の過程で日本語能力を考慮してもらいたい場合には、日本語の文章をサンプルとして併せて提出することもできますが、これは義務づけられているわけではありません。

## 小論文

申請書とともに小論文を提出する必要があります。文書の1ページ目の右上に、あなたの氏名と推薦ロータリー・クラブ名を記入してください。小論文には以下の主題について記述してください。小論文は、合計3ページ以内にまとめてください。

1. 自分の人生における重要な出来事、学業への関心と抱負、職務とボランティア経験、およびキャリアの目標を説明する自己紹介を書いてください。主な関心と活動の要約を含めてください。地域社会または奉仕に関する活動、またあなたが指導者として関わった活動を特筆してください。
2. ロータリー世界平和フェロシップに関心を持った理由を述べ、あなたの目的を詳しく説明してください。この中で、志望する研究および第5ページに記入した第1志望と第2志望のセンターを選択した理由、これらのセンターにおいて特定の課程を履修する理由が何であるかを説明する必要があります。ロータリー・センターで取得する学位(修士号)が、あなたのキャリア目標とどのように関連するのか、あなたのキャリア目標が世界理解と平和をどのように支えるのか、あなたの技能と履歴がロータリー財団にどのように貢献できるのかを、詳細に説明してください。

小論文を、第5ページに記入した第1志望と第2志望のセンターで使用される言語に自分で翻訳しなければなりません。

## 語学力証明書

第5ページのあなたが志望順に選択した各センターに1部ずつ、センターで使用される言語力を証明する語学力証明書を提出する必要があります。母国語が話されている国のセンターのみを考慮している場合であっても、第2外国語に堪能であることが求められ、従ってこの書式を提出する必要があります。本申請書第13ページの語学力証明書のセクションIIに、読む、書く、話す、聞くに分けて自分の能力を明示してください。あなたの語学力をよく知っているその言語を母国語とする人(できれば語学教師、または元教師)に、セクションIIを記入してもらってください。追加用紙が必要な場合は、複写し使用してください。

## 推薦書

推薦書は、3部提出する必要があります。推薦書は、あなたの学業、職業、および(または)ボランティア/奉仕における活動や業績をよく知っている人物が記入するもので、推薦書式は、本申請書式の第15-20 ページにあります。推薦書式への記入を求める際には、ロータリー世界平和フェロ・プログラムの目的について雇用主に説明してください。

## 成績証明書および試験結果

高校卒業後に在籍したすべての単科大学、総合大学の正式な成績証明書(受講したすべての科目とその評価を含む)を提出します。第5ページに記入した志望センターが必要と定めるその他の試験(GRE = Graduate Record Examination、TOEFL = Test of English as a Foreign Languageなど)の得点報告書も併せて提出しなければなりません。入学にどのような試験が必要かを確認するために個々の大学に問い合わせるのは、あなたの責任です。\* 詳細は個々の提携大学のウェブサイトをご確認ください。必要とされる試験結果を添えずにロータリー財団に提出された申請書は、世界競争制の選考委員会による審査の対象となりませんのでご留意ください。

\*デューク大学とノースカロライナ大学チャペルヒル校、カリフォルニア大学バークレー校は、GREの試験結果の提出を義務付けています。

留意事項: 低所得国からの申請者は、義務付けられた試験の受験料など、申請に必要な費用について助成金を受けられる場合があります。助成金の対象となるか否かについては、ロータリー地区へお問合せください。



# ロータリー世界平和フェローシップ申請書

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター

## 申請の際のチェックリスト

申請書を提出する際、すべての必要書類が揃っていることを確認し、必要書類のコピーを控えとして保管してください。

### 申請者側が用意する書類

- 漏れなく記入済みの英語の申請書
- 漏れなく記入済みのその他の言語の申請書(該当する場合)
- 署名と日付入りの申請者の誓約書
- 語学力証明書(申請者が記入する セクション I)
- 語学教師による記入と署名入りの語学力証明書(セクション II)
- 推薦書3通
- 英語の小論文
- その他の言語の小論文(該当する場合)
- 履歴書
- 大学の成績証明書
- TOEFLまたはIELTS の得点報告書(該当する場合)
- GREの得点報告書(カリフォルニア大学バークレー校、デューク大学、ノースカロライナ大学チャペルヒル校を志望する場合)

### ロータリーが用意する書類

- 記入済みで署名入りのロータリー・クラブによる推薦書
- 記入済みの地区委員会面接報告書
- 署名入りの地区による推薦書



# 国際問題研究のためのロータリー・センター

先に進む前によくお読みください。

ロータリー財団は、世界各地の7校の一流大学と提携し、6つの国際問題研究のためのロータリー・センターを設立しました。毎年、各センターでは、国際関係、平和、および紛争解決専攻の修士課程で最高2年間にわたり研究に従事する世界平和フェローが新しく選ばれます。

国際問題研究のためのロータリー・センターのカリキュラムとプログラムの詳細は、最寄りのロータリー・クラブまたはオンラインで入手できる「ロータリー世界平和フェローシップ・パンフレット」(084-JA)に掲載されています。各センターの研究プログラムと入学資格基準が自分に適切であるかどうかを判断するために、これらのセンターについて入念に調査する必要があります。第一志望センターの空欄には「1」を、第二志望センターには「2」を、第三志望センターには「3」をそれぞれ記入してください。志望順位を付ける際には、次の条件に留意してください。

- 提携大学における授業で使用される言語に堪能でなければなりません。母国語が話されている大学のみ申請する場合であっても、やはり第二外国語に堪能でなければなりません。国際基督教大学(東京)では、必要に応じて日本語研修が提供されますが、英語で受講することができます。
- 母国または申請を行う国にあるセンターを選択することはできません。ただし、日本国籍の人、または日本以外の国で学業を修了した後で日本に居住する人が、国際基督教大学のロータリー・センターを志望する場合は例外となります。
- フェローシップ年度の開始される前に既に登録している大学を選択することはできません。フェローシップ期間が開始する前に、指定された大学で研究を始めるフェローは、フェローシップの受領資格を失うことになります。
- フェローは、指定されたロータリー・センターのロータリー・プログラム年度開始時に、留学を開始しなければなりません。北半球のロータリー・センターにおけるプログラムの開始は、7月、8月、あるいは9月です。南半球のロータリー・センターにおけるプログラムの開始は、その後の2月または3月です。
- 世界平和フェローシップが授与された場合、授与の通知を受け取り次第、直ちにロータリー・センター提携大学へ、直接、学位プログラムへの入学許可を申請します。入学許可を取得できなかった場合は、フェローシップは無効となります。**ロータリーによる選出は、志望する大学の修士課程への入学を保証するものではありません。**また、フェローシップ申請者の選考が開始される前に提携大学の入学許可を取得していたとしても、それでああなたがロータリー世界平和フェローとして選ばれることが保証されるわけではありません。

\_\_\_\_\_ **デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校** (米国ノースカロライナ州)

(21カ月プログラム)

指定志望:

デューク大学

ノースカロライナ大学、志望学部/科 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ **国際基督教大学** (日本、東京)

(24カ月プログラム)

\_\_\_\_\_ **サルバドル大学** (アルゼンチン、ブエノスアイレス)

(18カ月プログラム)

\_\_\_\_\_ **ブラッドフォード大学** (イギリス、ウェスト・ヨークシャー州)

(15カ月プログラム)

\_\_\_\_\_ **カリフォルニア大学バークレー校** (米国、カリフォルニア州)

(21カ月プログラム)

志望学部/科 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ **クイーンズランド大学** (オーストラリア、ブリスベン)

(16カ月プログラム)

ロータリー財団管理委員会は、上記の6つのセンターのいずれにも申請者を指定する権利を留保します。



# 申請者の誓約書

## ロータリー世界平和フェローシップの申請者用

私は、ここに、ロータリー財団の提供するロータリー世界平和フェローシップに申請します。私は、(a)ロータリアンおよび名誉ロータリアン、(b)ロータリー・クラブ、地区、国際ロータリー、その他のロータリー関連組織の職員、(c)前記(a)および(b)項の配偶者、直系親族(血縁あるいは法的養子関係にある子や孫)、直系親族、の配偶者尊属(血縁の両親や祖父母)、および(d)クラブを退会してから36カ月未満の元ロータリアンおよびその親族は、申請資格がないことを認識しており、私はいずれにも該当せず、申請資格があることを誓います。

ロータリー世界平和フェローシップを受領した場合、私は下記の事項に同意します。

1. 即座に指定されたロータリーセンターの申請手続きを開始し、付帯条件のない入学許可を取得し、入学許可が得られない場合は、授与されたロータリー世界平和フェローシップを辞退すること。
2. 国際ロータリーについて学ぶこと。申請書の1ページに記載されている責任の他に、ロータリー世界平和フェローとして次の任務を遂行すること。
  - 派遣地区のロータリアンと受入地区のロータリアンが組織したオリエンテーション・プログラムに出席すること。
  - 受入大学の全日制の学業において良い成績を維持すること。
  - フェローシップの期間前、期間中、帰国後に、多くのロータリアンをはじめロータリー以外の聴衆を前に講演すること。
  - 地区、ゾーン、および国際的なロータリー行事に参加し、適切とみなされる場合には、ロータリー・プロジェクトに関して助言すること。
  - 学業の進展状況とロータリーの活動についてロータリー財団に所定の報告をすること。
  - 将来のキャリアを通じてロータリー財団と関わりを持ち続けること。
3. 機会あるごとに国際ロータリーを推進すること。また、フェローシップを支給されている期間中、私の氏名、写真および報告書をすべてロータリー財団が使用するのを承認すること。
4. 私の責任において、指定されたロータリー・センター提携大学の入学許可を得ること、必要とされるビザを取得すること、旅行の手配をすること、出発前のすべての準備を時間通りに完了すること。
5. 低所得国地区のための申請助成金の対象となる場合を除き、申請あるいはビザの費用、所定の受験料、保険料など、出発前の準備を完了するのに必要なすべての費用を自己負担すること。
6. フェローシップによる私の学業は、2009年7月1日から2010年6月30日までの間に指定されたロータリー・センター提携大学のプログラム年度開始時に始めなければならないこと。北半球にあるロータリー・センターは7月、8月、または9月にプログラム年度が開始される。南半球のロータリー・センターにおけるプログラムの開始は、その後の2月または3月となる。フェローシップ支給第1年目の7月1日以前に留学が始まることはない。
7. ロータリー財団フェローシップの授与額の決定を受諾し、いかなる状況下においても奨学金がフェローシップ期間を超えることはないことを理解すること。
8. 指定されたロータリー・センター提携大学の年次のロータリー・センターの研修に参加すること。
9. ロータリー世界平和フェローシップが、修士号を目的としたプログラムのみを支援するものであること。またフェローシップ支給期間の終了時には、プログラムを修了し、修士号を取得すること。
10. フェローシップは入学費、大学が平均的単位数とみなす授業料、およびその他の必要な大学費用(留学先の学生生活に基づいた月々の宿泊費と食費、フェローシップ支給期間の始めと終わりに自宅から留学する都市までの往復旅費、書籍や学用品、予期せぬ出費等を支払うための臨時予備費)を賄うものであること。
11. 学位取得に関連した活動(専攻分野の現地体験、会議、論文の準備等)のための一定額の費用は、特別にその費用を申請し、かつ費用を受け取る資格がある場合のみ支払われること。
12. フェローシップ支給期間中に配偶者、または扶養家族を伴う場合、その費用は私の個人負担となること。また結婚していない異性を同伴してはならないこと。
13. 私のフェローシップに関してロータリー財団管理委員会が下すいかなる決定にも従うこと。

14. 次の場合にはフェローシップが取り消されることがあること。ロータリー・センター提携大学から入学許可を得られなかった場合、学業成績が低い場合、国際ロータリーを代表して一社会人としてしかるべき言動をしなかった場合、フェローシップの責務を遂行できなかった場合、報告書を期日通りに提出しなかった場合、フェローシップ年度の終了前に教育機関から離脱した場合、素行不良が明らかである場合、ロータリー財団管理委員会の指示に従わなかった場合、地元のロータリアンより要請されたスピーチを行わなかった場合、フェローシップに伴う義務のすべての履行を不可能にするような不慮の事故が発生した場合。フェローシップの取り消しによって一切の支給が取り止められること、また、これまで支払われた金額を返還させられる場合もあることを理解していること。
15. 国際ロータリー、ロータリー財団、個々のロータリー・クラブ、ロータリアン、および提携大学は、私個人の生活の福利厚生に対する責任は一切なく、またフェローシップ期間を超えて研究を継続させる責任も一切ないこと。国際ロータリーおよびロータリー財団は、フェローシップを支給する以外に何らの責任も義務も負っていないこと。
16. ロータリー世界平和フェローシップを授与されたなら、私は、ロータリー財団が私の居所を常に把握しているようにすること。
17. 本文書の意味あるいは解釈について疑義が生じた場合、同文書の英語版が公式の文書となること。

---

申請者氏名(活字体でご記入ください)

---

申請者の署名

日付





# 2009-2011年度ロータリー世界平和 フェローシップ申請書

地区の専用欄

地区番号 \_\_\_\_\_

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター

注: 申請は、最寄りのロータリー・クラブを通して行わなければなりません。直接ロータリー財団へ提出された申請書は、審査されることはありません。申請書の締切日と手続きについては最寄りのクラブにご相談ください。本申請書の各セクションに必要な事項をすべて記入し、署名し、小論文、語学力証明書、推薦書、成績証明書、試験結果を添えます。不備の申請書は、考慮されません。活字体ではっきりと記入し、イニシャルや略字は使わないでください。アルファベット表記でご記入ください。申請書類をホチキスで留めたり、綴じないでください。

氏名:

姓 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_

男性  女性 \_\_\_\_\_ 生年月日(任意)

国籍 \_\_\_\_\_ 出生国(国籍と異なる場合)

**連絡先:** フェローシップ受領期間の前後の郵送先:

番地 \_\_\_\_\_

市町村 \_\_\_\_\_ 都道府県 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 郵便番号 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ その他の電話番号 \_\_\_\_\_

ファックス \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

緊急連絡先(氏名、申請者との関係、住所、電話番号、Eメールアドレス):

どこでロータリー世界平和フェローシップについて知りましたか。

# 履歴書

## フルタイム(有給、無給の両方を含む)の職歴

ロータリー・センター・プログラムの目的において言及されている通り適切な分野における有給あるいは無給の業務経験の合計勤続年数 \_\_\_\_\_

申請書に履歴書を添えてください。

最も関連性のある経験を、現在または一番最近の経験から順番に記入してください。

1.

雇用主名または勤務先	市町村	都道府県	国	在職期間
役職名および簡単な責務の説明			<input type="checkbox"/> 有給	<input type="checkbox"/> 無給/ボランティア

2.

雇用主名または勤務先	市町村	都道府県	国	在職期間
役職名および簡単な責務の説明			<input type="checkbox"/> 有給	<input type="checkbox"/> 無給/ボランティア

3.

雇用主名または勤務先	市町村	都道府県	国	在職期間
役職名および簡単な責務の説明			<input type="checkbox"/> 有給	<input type="checkbox"/> 無給/ボランティア

## 学歴

高校卒業後または大学レベル (最近のものから記入すること)

1.

教育機関の名称	市町村	都道府県	国
在学期間(年と月)	研究分野	取得または取得見込みの学位や卒業証書	

2.

教育機関の名称	市町村	都道府県	国
在学期間(年と月)	研究分野	取得または取得見込みの学位や卒業証書	

3.

教育機関の名称	市町村	都道府県	国
在学期間(年と月)	研究分野	取得または取得見込みの学位や卒業証書	

## リーダーとしての経験および奉仕活動について

最も関連性のある経験を、現在または最も新しい経験から順番に記入してください。小論文に詳細を追加しても結構です。

1.

団体名または活動名	場所(都市、国)	関与期間
役割および業績の簡単な説明		

2.

団体名または活動名	場所(都市、国)	関与期間
役割および業績の簡単な説明		

3.

団体名または活動名	場所(都市、国)	関与期間
役割および業績の簡単な説明		

## 海外での経験について

あなたが居住または勉強したことがある国をすべて列記してください。希望留学年度前に、あなたが居住または勉強する予定の国も記入してください。

国	州/地方	滞在日	滞在期間	訪問または居住の目的

## 語学力について

母国語 \_\_\_\_\_

母国語以外の言語に関するあなたの能力を1から5段階(1=基礎能力、5=堪能)に分けて評価してください。注:第4ページにあなたが選択したセンターで使用されるすべての言語に関し、語学力証明書を記入する必要があります。

母国語が話されている大学のみ申請する場合でも、少なくとも母国語以外の言語1つに関する語学力証明書を記入する必要があります。

他の外国語	話す能力	聞く能力	書く能力	読む能力



# 語学力証明書

(活字体ではっきりと記入し、追加部数を必要とする場合は、複写し使用しても構いません)

注: 本書式は、留学先の使用言語にかかわらず、全申請者に提出が義務づけられています。

## セクション I — 申請者が記入すること

申請者氏名 \_\_\_\_\_

地元ロータリー・クラブまたは推薦者のロータリアンの住所と氏名 \_\_\_\_\_

本証明書の対象となるロータリー・センターで使用される言語(該当する場合) \_\_\_\_\_

この書式に記された情報を入手する権利を  放棄します /  放棄しません

申請者の署名 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_\_

1. 当該言語を使った高校卒業以降の正規の研修について簡潔に記入してください。最近のものから記してください。

在籍期間(月と年)	研修機関名	平均時間数(週)	成績(該当する場合)

2. 当該言語を使った研修および経験について簡潔に述べてください。仕事で、またはボランティアとして、当該言語をどの程度使用したことがあるかを述べてください。

3. 当該言語が使われている国でフェローシップを授与されることになった場合、出発前に、更にどのような語学研修を受けますか。

4. オーストラリア、イギリス、米国、または日本(日本語ができない申請者のみ)への留学を希望し、英語以外の言語を母国語とする申請者は、「外国語として英語のテスト(TOEFL)」を受けなければなりません。TOEFLの公式成績証明書(スコア)を記入済みの申請書に添えて提出するか、2008年7月1日までにロータリー財団(institutional code 9386)に届くよう、直接送付の手配をしてください。登録、受験についての詳細は、ウェブサイトwww.toefl.orgを参照、または米国のTOEFL事務局まで電話(+1-609-771-7100)でお問い合わせください。

## セクション II — 語学教師が記入すること(活字体ではっきりとご記入ください)

1. あなたはどのような立場で、いつから申請者を知っていますか。

2. 申請者に対する評価は何に基づいていますか。  現在の授業内容  以前の授業内容  その他(明記してください)

3. 申請者の現在の言語能力を次のように評価してください。

	優	良	可	不可
読む能力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
書く能力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
聴く能力(理解力)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
話す能力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 申請者が現在の語学力で修士課程プログラムを履修できるかどうか意見を述べてください(該当する場合)。申請者の語学力が不十分な場合、どのくらいの期間、語学力の訓練を積み必要能力を修得することができると思いますか。

---

氏名	肩書または役職名
----	----------

---

教育機関名	所在地
-------	-----

---

電話番号	ファックス	Eメール
------	-------	------

---

署名	日付
----	----

---

# 推薦書式 (活字体ではっきりとご記入ください)

## セクション I — 申請者が記入すること

申請者氏名 \_\_\_\_\_

地元ロータリー・クラブまたは推薦者のロータリアンの住所と氏名

この書式に記された情報を入手する権利を  放棄します /  放棄しません

---

申請者の署名

日付

## セクション II — 教諭あるいは勤務先の雇用主 / 上司または専門職務の同僚が記入すること

注: 質問に対して回答できない場合、質問の下の空欄に「評価できない」とご記入ください。

1. 申請者をどのようにして知りましたか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
2. 国際関係、平和、紛争解決の分野に対する申請者の熱意はどのくらい強固なものですか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
3. ロータリー世界平和フェローシップは、申請者の将来の職業における発展にどのように役立つでしょうか。

4. 次の分野に関し、申請者をどう評価しますか。評価できない事項は空欄のまま残してください。

	極めて良い*	良い	平均	平均以下
学業能力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
指導力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
奉仕への熱意	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
率先力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
人間的な成長度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
柔軟性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
人前で話す力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

\*申請者を「極めて良い」と評価した場合は、その評価を実証する具体的な功績を挙げてください。

5. 申請者の学業成績とロータリー・センターの提携大学で厳しい大学院研究活動に従事する能力を評価してください。

6. 本申請者について他にご意見がありますか。

---

氏名	肩書または役職名
----	----------

---

教育機関名	所在地
-------	-----

---

電話番号	ファックス	Eメール
------	-------	------

---

署名	日付
----	----



---

## 推薦書式（活字体ではっきりとご記入ください）

### セクション I — 申請者が記入すること

申請者氏名 \_\_\_\_\_

地元ロータリー・クラブまたは推薦者のロータリアンの住所と氏名

この書式に記された情報を入手する権利を  放棄します /  放棄しません

---

申請者の署名

日付

### セクション II — 教諭あるいは勤務先の雇用主／上司または専門職務の同僚が記入すること

注：質問に対して回答できない場合、質問の下の空欄に「評価できない」とご記入ください。

1. 申請者をどのようにして知りましたか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
2. 国際関係、平和、紛争解決の分野に対する申請者の熱意はどのくらい強固なものですか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
3. ロータリー世界平和フェローシップは、申請者の将来の職業における発展にどのように役立つでしょうか。

4. 次の分野に関し、申請者をどう評価しますか。評価できない事項は空欄のまま残してください。

	極めて良い*	良い	平均	平均以下
学業能力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
指導力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
奉仕への熱意	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
率先力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
人間的な成長度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
柔軟性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
人前で話す力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

\*申請者を「極めて良い」と評価した場合は、その評価を実証する具体的な功績を挙げてください。

5. 申請者の学業成績とロータリー・センターの提携大学で厳しい大学院研究活動に従事する能力を評価してください。

6. 本申請者について他にご意見がありますか。

---

氏名	肩書または役職名
----	----------

---

教育機関名	所在地
-------	-----

---

電話番号	ファックス	Eメール
------	-------	------

---

署名	日付
----	----

---

## 推薦書式 (活字体ではっきりとご記入ください)

### セクションⅠ—申請者が記入すること

申請者氏名 \_\_\_\_\_

地元ロータリー・クラブまたは推薦者のロータリアンの住所と氏名

この書式に記された情報を入手する権利を  放棄します /  放棄しません

---

申請者の署名

日付

### セクションⅡ—教諭あるいは勤務先の雇用主／上司または専門職務の同僚が記入すること

注: 質問に対して回答できない場合、質問の下の空欄に「評価できない」とご記入ください。

1. 申請者をどのようにして知りましたか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
2. 国際関係、平和、紛争解決の分野に対する申請者の熱意はどのくらい強固なものですか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
3. ロータリー世界平和フェローシップは、申請者の将来の職業における発展にどのように役立つでしょうか。

4. 次の分野に関し、申請者をどう評価しますか。評価できない事項は空欄のまま残してください。

	極めて良い*	良い	平均	平均以下
学業能力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
指導力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
奉仕への熱意	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
率先力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
人間的な成長度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
柔軟性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
人前で話す力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

\*申請者を「極めて良い」と評価した場合は、その評価を実証する具体的な功績を挙げてください。

5. 申請者の学業成績とロータリー・センターの提携大学で厳しい大学院研究活動に従事する能力を評価してください。

6. 本申請者について他にご意見がありますか。

---

氏名	肩書または役職名
----	----------

---

教育機関名	所在地
-------	-----

---

電話番号	ファックス	Eメール
------	-------	------

---

署名	日付
----	----

# ロータリー世界平和フェローシップ申請者のための

## ロータリー・クラブによる推薦書

市町村/区 \_\_\_\_\_ 都道府県 \_\_\_\_\_ 国 \_\_\_\_\_ の

名称 \_\_\_\_\_ ロータリー・クラブは、

申請者の氏名 \_\_\_\_\_ をロータリー世界平和フェローシップに推薦し、

指示に従い本申請書を適切な地区役員へ提出します。ロータリー財団委員会はこの申請者と直接面接を  行いました /  行ないませんでした (該当する方に印を付ける)。行わなかった場合はその理由を説明し、候補者を電話や他の方法で面接したかどうかを述べてください。

ロータリー世界平和フェローシップの各受領者には、派遣側カウンセラーが任命されます。派遣側カウンセラーは知識豊かなロータリアンでフェローシップの開始前から支給期間中、そして帰国後に、フェローを援助し、相談役を務めます。

この申請者がフェローシップを受領した際には、クラブ会長は、次のロータリアンを派遣側カウンセラーとして推薦します。

派遣側カウンセラー \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_

番地 \_\_\_\_\_

市町村 \_\_\_\_\_ 都道府県 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 郵便番号 \_\_\_\_\_

自宅電話 \_\_\_\_\_ 自宅ファックス \_\_\_\_\_

勤務先電話 \_\_\_\_\_ 勤務先ファックス \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

**注：派遣側カウンセラーが上に記入されていない場合、クラブ会長がフェローの派遣側カウンセラーとして指定されます。**

クラブ会長氏名 (活字体) \_\_\_\_\_

クラブ会長の署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_

勤務先電話 \_\_\_\_\_ 勤務先ファックス \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

推薦クラブの会長は、申請書を所定の地区役員に送付する前に、クラブの記録のため、本申請書の全ページのコピーを取ってください。サルバドル大学のロータリー・センターを希望する申請者は、申請書一式を英語とスペイン語で、1部ずつ記入してください。日本で勉学を志望する申請者は、英語で申請書を記入する必要があります。

# 地区委員会面接報告書

地区委員会面接報告書は、世界競争制選考委員会にとって極めて重要な情報資料となります。従って、詳細かつ正確にこの報告書に記入してください。ロータリー財団に提出された申請書に添えられた委員会報告書に不備があった場合は、選考委員会による正式な審査が保証されません。

1. 地区で受理したフェローシップ申請書の数: \_\_\_\_\_
2. 地区ロータリー世界平和フェローシップ小委員会はこの申請者と直接面接を  行いました /  行ないませんでした (該当する方に印を付ける)。小委員会が面接を行わなかった場合は、その理由を説明し、候補者を電話や他の方法で面接したかどうかを述べてください。
3. この候補者と面接して、優秀なロータリー世界平和フェローになれると小委員会が判断したのは、候補者のどのような資質ですか。
4. 候補者は、1つの、または複数のロータリー・センターのカリキュラムについてどの程度精通していますか。また、候補者が特定のセンターを選んだ理由は何ですか。
5. 候補者は、どのように指導力、および平和と紛争解決に対する熱意を見せましたか。また、面接においてそのような資質をどの程度効果的に伝えることができましたか。
6. 候補者の学歴、職歴、指導力、およびプログラムの目的に対する熱意を考慮に入れ、候補者は、政府、企業、教育、報道関係、または本人の選ぶ職業における将来の指導者として、どの程度の可能性を秘めていますか。候補者は、世界理解と平和をどのように推進するでしょうか。

7. この候補者は、どの程度効果的にロータリーを代表できるでしょうか。候補者は、国内外の行事や学会における積極的な参加者としてロータリーを代表する能力を備えていますか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
8. この候補者ならではの特徴は何ですか。他の候補者ではなく、この候補者を選んだ理由は何ですか。

地区ロータリー世界平和フェロシップ小委員会は、本申請書をロータリー財団に提出する前に、記録のため、本申請書の全ページのコピーを取ってください。申請者は、申請書一式を、それぞれの志望留学先の言語で、1部ずつ記入するよう義務付けられています(日本で勉学を志望する申請者も、英語で申請書を記入しなければなりません)。申請書式の第9ページの右上に、地区番号を記入してください。申請書類をホチキスで留めたり、綴じたりしないでください。

# 地区による推薦書

当地区は、ロータリー財団世界平和フェローシップに \_\_\_\_\_ を推薦し、  
候補者氏名

世界競争制に基づくロータリー世界平和フェローの選考のために、本申請書をロータリー財団へ提出します。

私たちは、この候補者に次の事項を説明したことを証明します。

1. 現段階において、申請者はあくまで候補者に過ぎず、管理委員会が、財団に提出された地区の推薦を受けた候補申請者の中から、ロータリー世界平和フェローシップ受領者を決定すること。
2. ロータリー・センターのうちの1つを最終決定し、指定する権限はロータリー財団管理委員会にあること。派遣地区として、私たちは、候補者が希望するセンター、あるいはロータリー財団管理委員会が適切であると判断したセンターのいずれへの指定をも支持すること。
3. ロータリー財団は、主に、ロータリー世界平和フェローが平和と紛争解決に関連した分野における修士号を取得し、指導力と職業を通して、将来の平和への長期的かつ効果的影響をもたらせるような養成を目的としていること。
4. フェローシップ期間前、支給期間中、および帰国後における派遣地区と受入地区に対するフェローの義務。
5. 候補者は自分で、指定されたロータリー・センター提携大学の入学許可を取得する責任があること。フェローが指定されたプログラムへの入学許可を取得できなかった場合は、直ちにロータリー世界平和フェローシップを辞退すること。
6. フェローは、指定されたロータリー・センターのロータリー・プログラム年度開始時に、留学を開始しなければならないこと。北半球のロータリー・センターにおけるプログラムの開始は、7月、8月、あるいは9月、南半球のロータリー・センターにおけるプログラムの開始は、その後の2月または3月となっており、フェローシップ支給第1年目の7月1日以前に留学が始まることはないこと。
7. ロータリー・センター・プログラムは、最高2年間の修士号取得プログラムであり、候補者は全プログラムの修了に専心すべきこと。
8. フェローシップ支給期間中に配偶者、または扶養家族を伴う場合、その費用は個人負担となること、また結婚していない異性を同伴してはならないこと。
9. フェローシップの実際の金額は、授業料と諸費、妥当な生活費、往復旅費、書籍、文房具、およびその他限られた経費に応じて異なること。
10. 候補者には、ロータリー世界平和フェローシップに関連した具体的な支援額を約束していないこと。

私たちは、ロータリー世界平和フェローシップに本候補者を推薦し、また、上記の条件を本人に説明したことを証明します。地区ガバナーエレクトは、本推薦書について通知を受けています。

地区ガバナー氏名(活字体でご記入ください) \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_ ファックス \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

地区ガバナーの署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_ 地区番号 \_\_\_\_\_

地区ロータリー財団委員長またはロータリー世界平和フェローシップ小委員会委員長の署名も必ず記入のこと。

\_\_\_\_\_  
地区ロータリー財団委員長氏名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_ ファックス \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

地区ロータリー財団委員長の署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_ 地区番号 \_\_\_\_\_

または

\_\_\_\_\_  
ロータリー世界平和フェローシップ小委員会委員長氏名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_ ファックス \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

ロータリー世界平和フェローシップ小委員会委員長の署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_ 地区番号 \_\_\_\_\_

クラブおよび地区の推薦書を添え、記入漏れのないよう確認した後、申請書を下記のフェローシップ・プログラム担当課まで送付してください。地区の推薦を受けた2009-11年度ロータリー世界平和フェローシップ申請書は、2008年7月1日までにロータリー財団に必着しなければなりません。



The Rotary Foundation of Rotary International  
One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue  
Evanston, IL 60201-3698 USA  
www.rotary.org